

# 市民による就学相談会に参加しませんか

障害をもつお子さんのいるご家族の皆様、お子さんの就学について不安に感じていらっしゃることはありませんか？

例年この時期になると、市町村の教育委員会によって障害のある新就学児の教育相談が行われますが、そこではほとんどの場合「お子さんの障害に配慮し、できない部分を少しでも伸ばすために」と、特別支援学校や小学校の特別支援学級へ行くことを薦められます。

私たち『共育を考える会』は、障害によって子どもたちを分けるのではなく、どんなに重い障害を持っていても地域の学校の普通学級で様々な子どもたちと一緒に学び育っていくことがあたりまえであると考えています。それが人間として自然な姿であり、いろいろな子供たちの中ですごくことで障害のある子も成長し、これからの人生を生きていくために本当に必要な力を身につけることができるからです。子どもの就学先は当事者である親子にその決定権があり、決して教育委員会が決めるものではありません。そして何よりも子どもたち自身は分けられることを望んではいません。

今、世界の障害児教育はインクルージョンがあたりまえになっています。宮城県も2005年に「障害の有無によらず全ての子どもが地域の小・中学校で共に学ぶ教育を、子どもや保護者の希望を尊重して展開する」とする宮城県障害児教育将来構想を発表しました。

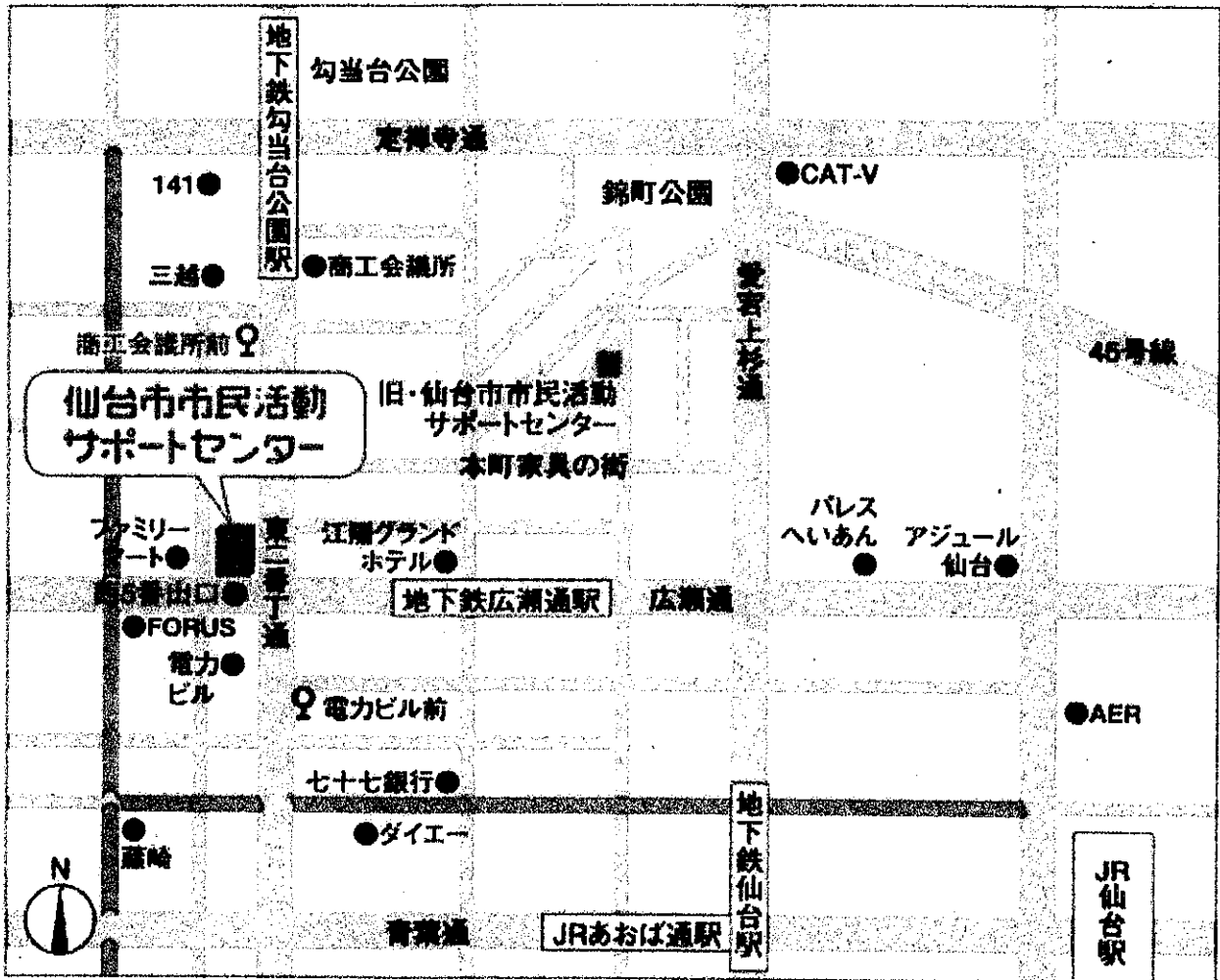
私たちは、会の結成以来23年間、毎年会独自の就学相談会を行っています。学校の先生、医師、行政書士、障害をもつ子どもを育ててきた親たちなどが、就学に伴う様々な不安や悩みの相談をお受けします。相談はもちろん無料です。ぜひお子さんもいっしょに、気軽にいらしてください。どんなに騒いでも走り回っても、全然大丈夫ですよ！

**日時 10月2日（土） 午後1時半～4時**

**場所 仙台市市民活動サポートセンター4階**

**研修室3（裏面に地図があります）**

**主催 共育を考える会（連絡先 275-7539 佐藤）**



## 交通案内

- 地下鉄広瀬通駅 西5番出口すぐ
- 市営バス「商工会議所前」徒歩3分

ご来館には公共交通機関をご利用ください。

仙台市市民活動サポートセンター

〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3 TEL 022-212-3010